

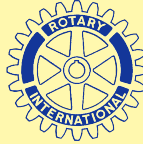


VOL. 2695
Rotary International

「健康に、明るく、行動しよう」

第2695回例会 2020.11.18

ソング「我等の生業」



富士ロータリークラブ **WEEKLY**

<http://fuji-rc.com/>

例会日:毎週水曜日 12:30
 例会場:ホテルグランド富士
 TEL(0545)61-0360
 事務所:〒416-0913 富士市平垣本町8-1
 ホテルグランド富士内
 会長:岸 本 泰 次
 副会長:石 井 誠
 幹 事:滝 克 芳
 副幹事:田 村 洋

会長挨拶

岸 本 泰 次



こんにちは

本年も一か月半を残すところですが、この冬場はコロナウイルス感染拡大のリスクがたかまる中、毎日の感染拡大のニュースで、目に余るほどの感染者が発生しています。

もう一度コロナに対しての心構えを考えなければなりませんと思います。

新型コロナ感染防止のポイントは、まず、マスクの着用、人との距離を保つこと、三密を避け、寒い環境でも常に部屋の換気をし、できれば部屋の湿度は40パーセント以上に保ち、室温は18度以上が感染防止策に大変良いそうです。

11月13日静岡新聞の記事に冬場の乾燥により、せきや会話で発生する飛沫が空気中に長く漂う恐れがあることが分かり。

理化学研究所のスーパーコンピューター富岳の解析によると湿度が30パーセントの時にマスクをせずにせきをすると、飛沫は湿度が60～90パーセントの場合に比べて2倍以上、1.8メートル離れて向かい合う人に到達しやすくなったというデータがあります。

今コロナ感染拡大は北海道、大阪、東京、愛知を中心に増えており、この静岡県も毎日のように感染者が出ております。

この冬場が正念場だ、そうです、十分警戒心を持って乗り切りましょう。

話は変わりますが、12月2日は年次総会を控えております。

次年度の理事役員が決まると思いますので、是非皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

親睦委員会

植 田 眞 晴

★私のスマイル

吉野榮司君 妻の誕生日にホテルの食事券を頂き有難うございました。今週の21日(土)が誕生日なので食事にするかケーキにするか只今思案中です。

吉田浩之君 なんとなく。天気もいいです。皆さんお元気でなによりです。

コロナ気をつけましょう。

植田眞晴君 家内の誕生日にホテルの食事券を頂きありがとうございました。ごきげんでした！「花よりだんご」は今も変わらずです。

出席報告

植 田 眞 晴

2695回

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	6名	27名	82%

2693回 10/21確定

会員数	計算会員数	欠席者数	出席者数	出席率
33名	33名	5名	28名	85%



例会プログラム予告

11月25日 卓話

12月 9 日 年次総会

2020-2021年度5クラブ合同親睦ゴルフ協議会

リバー富士カントリークラブ 開催日2020.2.11(火)

順位	プレーヤー名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
優勝	伊藤 大介	42		42	6.0	36.0
準優勝	長原 幹	50		50	13.2	36.8
3位	渡邊 敏弘		49	49	12.0	37.0
4位	上月 一喜	42		42	4.8	37.2
5位	小泉 明弘	46		46	8.4	37.6
6位	堀井 健治		52	52	14.4	37.6
7位	海野 達哉	39		39	1.2	37.8
8位	伊藤 光嗣	50		50	12.0	38.0
9位	小豆川 善久	50		50	12.0	38.0
10位	井出 清章		49	49	10.8	38.2
11位	近藤 憲司		47	47	8.4	38.6
12位	和田 三郎	52		52	13.2	38.8
13位	三木 享	64		64	25.2	38.8
14位	植田 眞晴		52	52	13.2	38.8
15位	萩野 恭輔	52		52	13.2	38.8
16位	榮賀 明		51	51	12.0	39.0
17位	渡邊 喜義	45		45	6.0	39.0
18位	近藤 洋平		51	51	12.0	39.0
19位	本多 脩身		50	50	10.8	39.2
20位	松村 雅彦		44	44	4.8	39.2
21位	大坂 敏隆		44	44	4.8	39.2
22位	鈴木 清久		61	61	21.6	39.4
23位	潮来 克士	49		49	9.6	39.4
24位	高野 久則		49	49	9.6	39.4
25位	竹田 浩富		59	59	19.2	39.8
26位	木内 賢治	59		59	19.2	39.8
27位	渡辺 一敏	45		45	4.8	40.2
28位	長谷川 肇		63	63	22.8	40.2
29位	藤田 喜豊	62		62	21.6	40.4
30位	吉田 浩之		50	50	9.6	40.4
31位	伊原 謙治		56	56	15.6	40.4
32位	山本 久也		50	50	4.6	40.4
33位	井出 勇次	49		49	8.4	40.6
34位	鳥居 清美		55	55	14.4	40.6
35位	齋藤 泰章		58	58	16.8	41.2
36位	吉野 榮司		57	57	15.6	41.4
37位	渡辺 哲男	62		62	20.4	41.6
38位	渡井 宗一郎	60		60	18.0	42.0
39位	高橋 美和		51	51	8.4	42.6
40位	遠藤 壽男		60	60	16.8	43.2
41位	斉藤 寛明		50	50	6.0	44.0

卓 話

富士市 総務部 企画課
課長 兼 移住定住推進室長

中田 浩生 様



宇佐美尚子様

「SDGsについて」

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称でエス・ディー・ジーズと言います。「地球上の誰一人として取り残さない」社会を実現するため、平成27年(2015年)9月の国連サミットで採択された国際的な目標です。

令和12年(2030年)までに、貧困や不平等・格差、気候変動などの地球上の様々な問題を解決することを目指す、世界共通の17の目標が掲げられています。



「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の意義

地球規模で人やモノ、資本が移動するグローバル経済の下では、一国の経済危機が瞬時に他国に連鎖する

気候変動、自然災害、感染症といった地球規模の課題もグローバルに連鎖して発生する

経済成長や、貧困・格差・保健等の社会問題にも波及し深刻な影響を及ぼす時代になった

上記のような現状を踏まえ、SDGsが生まれた

ポストコロナ、ウイズコロナにおいて、

「新たな日常」を作り上げていくためのカギとなる指針

SDGsの特徴

普遍性▷先進国を含め、すべての国が行動する

包摂性▷人間の安全保障の理念を反映し、誰一人取り残さない

参画性▷全てのステークホルダー(政府、企業、NGO等)が役割を

統合性▷社会・経済・環境は不可分であり、統合的に取り組む

透明性▷モニタリング指標を定め、定期的にフォローアップ

(文章の途中で誌面の都合上以降は割愛させていただきます)

編集者 望月 昭 宏

